

未来社会創造事業 探索加速型探索研究
事後評価結果

1. 領域

「持続可能な社会の実現」領域

2. 重点公募テーマ

労働人口減少を克服する“社会活動寿命”の延伸と人の生産性を高める「知」の拡張の実現

3. 研究開発課題名

人材の多様性に応じた知的生産機会を創出する AI 基盤

4. 研究開発代表者名（機関名・役職は評価時点）

檜山 敦(東京大学 先端科学技術研究センター 講師)

5. 評価結果

本研究開発課題は、本重点公募テーマにおける目標である「新しい労働力や知的生産力の創出を明確な目標として設定した、人の知的活動の支援を対象にしたシステムの研究開発」の達成に向けて、「新しい仕事・技能への対応支援」を対象に、多様な働き方の実現に資する、新しいジョブマッチングシステムのための AI 基盤の構築を期待され、採択された。

探索研究においては、人材スキルの抽出、仕事スキルの因数分解、人材支援技術に取り組み、人材のスキル抽出インターフェースの実装や、マッチングアルゴリズムの設計等の一定の成果が得られた。加えて、現在はキャリアコンサルタントの経験と勘に基づいている人材紹介のソフトスキルを考慮したマッチングシステムなど、チャレンジングな検討も行われた。人材コンサルティング企業とのパートナーシップも形成されており、今後、具体的な社会実装に向けた取り組みが進展することを期待する。

以上